

特集

保健師がつなぐ地域医療

地域医療構想の政策目標と課題 島崎謙治

滋賀県における地域医療構想の策定

①県の保健師の立場から 福井美代子

②保健所保健師の立場から 黒橋真奈美

地域の医療機関と専門職をつなぐ保健所保健師の関わり

北海道十勝医療圏における取り組み 黒柳弘美

保健所が調整役となって推進する救急医療体制づくり

茨城県鹿行保健医療圏における取り組み 石塚あけみ

多職種連携による在宅医療・在宅療養者支援

山梨県中北保健所管内における取り組み 飯窪千恵

PHOTO

4つの柱で取り組んだ長崎市の慢性腎臓病対策

連載

聞き書き 保健師ものがたり[特別区編] 木村哲也

統括保健師の日々 斎藤恵子

現場の疑問に答える 地域づくり型保健活動 Q&A 岩永俊博

ナカイト発 保健師へのつぶやき 中板育美

ニュースウォーク 白井正夫

編集後記

●今回の特集では、さまざまなコホート研究に携わられた方に執筆をお願いしました。原稿を整理させていただき、今日のさまざまな保健事業や健康政策の多くがこれらの研究に支えられていることを強く感じました。その中で最近さまざまなメディアで取り上げられる機会の多い久山町研究は、保健師の方々にも身近な内容として読んでいただけるのではないのでしょうか。住民の方の「モルモットがなんで悪い? 世のためになるのなら喜んでモルモットになる。ほかの人から可哀そうと言われんでもよい」との言葉が印象的です。

(杉之尾)

●コホート研究の特徴の1つは、未来の事象を追跡・解析する前向き研究であること。バイアスが少ない反面、大規模集団を長期間追跡するため、膨大なコストがかかります。しかし、疫学に用いられる観察的研究手法が多々ある中で、信頼を得て用いられてきました。それはフラミンガム研究や久山町研究などが社会へ還元した成果を見れば納得です。●保健所等が調査に関わる際は、単なる研究としての協力ではなく、自らの保健活動のエビデンスにつながる視点を持ち合わせていただきたいと思います。

(和田)

保健師ジャーナル 第72巻4号 2016年4月10日発行(毎月1回10日発行)

発行: 株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2016, Printed in Japan

1部定価: 本体1,400円+税

2016年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版: 本体14,280円+税, 冊子+電子版/個人: 本体17,280円+税,

冊子+電子版/共有: 本体19,440円+税, 電子版/個人: 本体14,280円+税, 電子版/共有: 本体16,440円+税

販売部: ☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室: ☎(03)3817-5774 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当: 和田/杉之尾/伊藤

Twitter http://www.twitter.com/hokenshiJ Facebook http://www.facebook.com/hokenshiJ

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY 〔出版者著作権管理機構委託出版物〕

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。